

△産業宣教/金土日時代のやぐら 51 やぐらを建てた女性 (I サム 1:9-11)	△RT と TCK 伝道学/三つの庭のモデル 51 レムナントが建てたやぐら (I サム 3:1-19)	△核心 サムエルが建てた絶対やぐら (I サム 7:1-15)	
<p>私たちの家族が常に記憶することは一番低いところから最高のところに向かうことだ。特に女性伝道会、勧士が特別な契約を握って教会と現場を生かさなければならない。聖書に出てくる女性は、どのように世界を変える働きをしたのか</p> <p>□序論</p> <p>1. 時代的契約</p> <p>男たちより女たちが祈りさらにたくさんして動機が少ないので、これを悟りやすい。</p> <p>1) ヨケベデは時代の流れにぴったり合う正確な契約を握った。</p> <p>2) ラハブ 重要なことばの流れと時代の流れをぴったり握って偵察人を隠した。</p> <p>3) ハンナは毎年間違った祈りを続けていたが、時代的契約を見た</p> <p>4) ルツのような人物は、本当の福音と契約をよく見たのだ。</p> <p>5) ツアレファテのやもめ 小さいことをしたように見えるが、とても困難な目にあってアリヤを助けたのだ。</p> <p>6) シュネムの女のような人物</p> <p>7) マルコの屋上の部屋が始まったとき、そこで女たちが何を見たのか</p> <p>2. 時代的わざいを見た。これを止めなければならない。</p> <p>1) すべての指導者は靈的に無能 2) すべての知識人は靈的に無知</p> <p>3) すべての専門家は靈的に問題がある。</p> <p>3. 時代的答え</p> <p>1) 宇宙 2) 世界 3) 未来を征服する答えを与えた。</p> <p>□本論</p> <p>そうしたところ、とても重要な三つのことが来た。</p> <p>1. 正しい祈りは始まり (I サム 1:1-11)</p> <p>1) 間違った祈り 肉的な、世的な恨みが情念になった祈りを続けていたのだ。</p> <p>2) ナジル人 ある日正しい祈りを悟った。「ナジル人が必要」</p> <p>3) 神様がハンナに祈りの絶対やぐらを建てられた</p> <p>2. 正しい献身 (I サム 2:1-10)</p> <p>1) 実践 答えが来たとき、実践は簡単ではない。ハンナが祈りの答えを受けて実践したのだ。</p> <p>2) 賛美した。時代的な答えを受けた人々は特別なことが起こったとき、ほとんど賛美した。ダビデは死を避けて逃げ回りながら賛美して、詩を作った。</p> <p>3) 絶対旅程だ。</p> <p>△オーディションチーム、5千種族のようなところに行って音楽する人を連れてきて、少しだけ教えて一か月に 10 万ウォンだけあげれば人材を育てることができる。</p> <p>3. 正しい答え (3:1-19)</p> <p>1) 契約の箱のそばにサムエルが横になっていたとき、神様の御声が聞こえた。</p> <p>2) 神様の御声を聞いた時から、主はサムエルのことばを一つも地に落とされなかった。</p> <p>3) 絶対道しるべだ。</p> <p>□結論_この人々の特徴</p> <p>1. 絶対不可能 2. Nobody 3. Nothing から本当の答えはみな出てくる。</p>	<p>レムナントのときにはやぐらを建てたことは確かに答えられる。</p> <p>□本論</p> <p>1. I サム 3:1-3 サムエルが契約の箱のそばにいたことは、絶対やぐらを作ったこと</p> <p>1) 定刻祈りをした</p> <p>2) すると必ず 24 になる。</p> <p>3) 常時祈り-どこでも祈りになる。</p> <p>2. I サム 3:4-18 神様の御声が聞こえたのは絶対旅程を進むようになること</p> <p>1) 御声</p> <p>2) 未来を教えられた</p> <p>3) 25 が出てくる。</p> <p>3. I サム 3:19 主はサムエルのことばを一つも地に落とされなかつたという点は絶対道しるべだ。</p> <p>1) 契約の箱が奪われたが、戻ってくることになる。民も祈ったが、サムエルの祈りが一番大きかった。</p> <p>2) ペリシテ事件がみことば成就の中に入っていた</p> <p>△散らされた弟子たち/7:7-7 のモデル 51 ミツバ運動の持続 (I サム 7:1-15)</p> <p>持続しなければならないが、この (核心) 祝福をどのように持続するのか。</p> <p>1. まことの悔い改め運動は神様だけを見上げること</p> <p>2. まことの回復は福音回復だ。</p> <p>3. まことの宣教運動は殺すことではない。靈的な力を持っている人は戦わずに勝利する。</p>	<p>レムナントのときにはやぐらを建てたことは確かに答えられる。</p> <p>△レムナントがやぐらを作つて 24 すれば、必ず 25 がくる。その中で必ずこの契約とみことばは永遠に残る。これをレムナントたちが祈つていれば良い。</p> <p>□結論</p> <p>レムナントのときには刻印されたことは未来となる。間違った刻印は暗闇に引っ張ばれていき、刻印された契約と福音はすべてを変えるようになる。私たちの多くのことの中で迫害は道だ。レムナントを集めてみことば運動するには奇跡だ。レムナント運動は聖書の重要な時ごとにあったことで、作ってできるのではない。レムナントは全く心配せずに 24、25、永遠、ここに主役になりなさい。</p> <p>△金土日祈り、集中的に握りなさい。すべての牧師は講壇で神様が必ず願わされることを伝えなければならない。すべての信徒は明日一日中「今日から神様が私に成就するみことばを与えてください」答えは礼拝するその時間にみな受けるのだ。世界福音化の答えを今受けるのだ。それゆえ、金土日はとても重要だ。レムナントはこの契約だけ握つても世界福音化することができる。</p> <p>今、三位一体の神様が目に見えないが靈で働いておられる。暗闇とサタンは縛られる。御座の力が現れて、目に見えない神様の軍勢、主の使いが遣わされる。</p>	<p>皆さんは金土日時代の契約を確かに握らなければならない。今日の契約はこの時代にミツバ運動をしなさい。また、皆さん教会と職業、個人にミツバ運動を起こしなさい。</p> <p>ミツバ運動をしたサムエルが建てた絶対やぐらだ。本来「ミツバ」という意味はやぐらだ。特別やぐらを作るのはやぐらだ。</p> <p>□序論</p> <p>1. I サム 1:9-11 親の祈り (契約が確かに伝えられた)</p> <p>2. I サム 3:1-18 神様の御声を聞いたサムエル (ミッションが伝えられた)</p> <p>3. I サム 3:19 先に準備されたこと (主がひとことも地に落とされないほどサミット準備ができた) - 絶対やぐらが作られた。</p> <p>□本論</p> <p>1. I サム 7:1-8 原因を知るべき-神様を離れた暗闇時代</p> <p>1) 言い訳、理由、心配をみな捨てなさい。</p> <p>2) ペリシテの問題でなくてイスラエルの問題だ。</p> <p>3) すべての偶像を捨てなさい。</p> <p>4) 主に立ち返りなさい。</p> <p>5) ただ主だけを見上げなさい。靈的な大きな暗闇が崩れ始める。</p> <p>2. I サム 7:9-11 答え-暗闇を崩す光が伝えられる時間</p> <p>1) ペリシテはあきらめないでまた攻め込んだ。</p> <p>2) 子羊をささげなさい-光が放たれた。</p> <p>3) しるし、不思議を神様が行なった。皆さんが今日ミツバ運動の主役になると祈るとき、このしるしと不思議が行われる。これが祈りの力だ。</p> <p>△礼拝するとき、皆さんの周囲の暗闇が崩れて、神の国のが成される。信じればよい。福音と祈りがすべてだ。</p> <p>3. I サム 7:11-15 結果-光の力が現れる。サムエルが生きている間</p> <p>1) 平和だった。</p> <p>2) 戦争 x</p> <p>3) サムエルを見たすべての人が神様を信じた。すべてのイスラエルが生かされた。</p> <p>すべての暗闇が碎かれた後にダビデが登場する。それゆえ、サムエルの最後の働きはダビデに油を注いで祈ることだった。</p> <p>△ミツバのやぐらを建てよう。すべての教会はミツバのやぐらを建てなさい。世界教区を生かしなさい。大教区を生かしなさい。教会ごとに 1 千弟子運動を起こしなさい。1 千やぐらを建てなさい。祈れば良い。そして、サムエル 1 人のゆえにすべての国が生かされるようになった。私たちの親の祈りは、このように途方もない結果を産む。ハンナ一人の祈りでイスラエル全体が生かされるようになった。さらに重要なのは、イスラエルとペリシテの暗闇が縛られてしまった。サムエルが生きている間には戦争がなかった。</p>

△区域メッセージ第 5 週 神様の中にあるまことの安息とまことの幸せ(創 2:1-20)	△聖日 1 部 神様の絶対やぐらを持つ者(創 37:1-11)	△聖日 2 部/癒やし福祉委員会献身礼拝 靈的奴隸時代の解放(創 39:1-6)
<p>神様を信じない人々は、不信で生きるしかない。それゆえ、99.9%が不信�다。それゆえ、問題、大きな葛藤、危機があれば、その中に陥ったり、避けたりまた、ある人は戦う。</p> <p>△私たちは神様の力を信じて、その中でまことの安息とまことの幸せがあるのだ。これを信じる人は 0.1%しか知らない。成功したまことの伝道弟子は神様の力を信じるその力をあらかじめ持って問題、葛藤、危機を見て、その中に行ったときに全部祝福になった。</p> <p>口本論</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 安息—一番最初に与えられたこと           <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 創 2:2 人間にまことの安息が与えられた。</li> <li>2) 創 2:4-7 いのちの息を吹き込まれた。</li> <li>3) 創 2:1-18 美しいエデンの園を作つて完ぺきに祝福されたのだ。</li> </ol> </li> <li>2. 喪失—これを奪われてしまい、逃して、完全に喪失したので、勝つことはできない。           <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 創 1:2 暗闇、混沌、空しさ 本来のとおり戻ったのだ。このとき、すでにサタンが存在していた。</li> <li>2) 創 3:1-20 アダム、エバに攻撃したためだ。</li> <li>3) 創 6:1-20 この祝福を逃して宗教生活すればするほどネフィリムになって、教会に通う人が福音 100%味わえなければ偶像崇拜するのと同じだ。</li> <li>4) 創 11:1-8 神様の安息から抜け出して努力すればバベルの塔になる。</li> <li>5) 創 12:1-9 全部偶像に陥るしかないので、アブラハムに離れなさいと言われた。</li> <li>6) マタ 11:28 イエス様が「疲れて重荷を負っている」と言われた。罪の重荷、靈的重荷だ。</li> </ol> </li> <li>3. キリスト—この問題は王も解決できず、科学で解決できず、どんな英雄がきてもできないので、キリストを約束された。           <ol style="list-style-type: none"> <li>1) インマヌエル—キリストを送つてインマヌエルの祝福を与える(マタ 1:19-23)</li> <li>2) 休ませてあげる—完全に暗闇とのろいから抜け出さようにするという言葉だ。</li> <li>3) マタ 16:16 「あなたは生ける神の子キリストです」この御名だけが暗闇を碎くことができる。</li> <li>4) マタ 28:20 「世の終わりまで、いつもあなたがたとともにいます」</li> </ol> </li> </ol> <p>口結論 <b>礼拝、祈り</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 三位一体の神様が目に見えないが、靈で働かれる。目に見えるのは偶像だ。</li> <li>2. 暗闇が碎かれる。サタンは縛られる。</li> <li>3. 御座の力が臨んで天の軍勢が動く。</li> </ol> <p>△まことの成功は私たちの前に 237 を生かすほどの伝道の門が開かれ、私たちの専攻、持っている職業が 237 と 5 千種族につながることだ。それゆえ、私たちが今日、確信ある契約を握ることが癒やしと答え、力の最初の道だ。</p>	<p>□序論_神様の絶対やぐらを持って来る奥義 礼拝をささげるとき、神様が私に必ず必要とされることが何かを確認しなければならない。必要な契約を握ることで、すべてが始まる。神様の絶対やぐらを持つて一生の答えがくる。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 事件を見る目が変わる。           <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 母親の死-契約刻印(悲しみ刻印 x)</li> <li>2) 兄たちのいじめ-CVDIP 刻印(傷刻印 x)</li> <li>3) 奴隸-希望刻印(絶望刻印 x)</li> </ol> </li> <li>2. 現実を見る目が変わる。           <p>兄たちのいじめ-ヨセフはそれを真理として握らず、靈的事実と神様の計画を見た。</p> </li> <li>3. 運命がひっくり返る。           <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 脳に刻印されたこと</li> <li>2) たましいの中に入ってきたこと</li> <li>3) 私の地獄背景-神様の絶対やぐらができるとき、ひっくり返される。</li> </ol> </li> <li>4. 身分が変わる。           <ol style="list-style-type: none"> <li>1) WIOS</li> <li>2) OURS</li> <li>3) Always WITH System</li> </ol> </li> <li>5. 権威が変わる。           <ol style="list-style-type: none"> <li>1) すべてを受容する権威</li> <li>2) すべてを超越する権威</li> <li>3) すべての人に答えを与える。</li> </ol> </li> </ol> <p>△主の絶対やぐらを建てなさい。</p> <p>口本論_すべてのことが答えに変わる。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 夢を見て兄たちに非難を受けたヨセフ-CVDIP を話した</li> <li>2. 奴隸として売られるヨセフ-エジプトへ行く時間</li> <li>3. 奴隸現場が宣教地になったヨセフ-主がヨセフとともに、すべてのことを成功させてくださることを見た未信者</li> <li>4. 監獄-成功のターニングポイント</li> <li>5. 王の夢を解釈(主の靈が宿る者) -私の宣教と宣教地確定、開かれる宣教の門</li> <li>6. 総理になって全世界に穀物を売ったヨセフ-祈り 300%、職業 300%、宣教 300%で世界宣教</li> </ol> <p>△礼拝の時ごとに神様が願われる私が必ずすべきことを握りなさい。すると現場が見えて、すべての旅程が答え、困難が道、濡れ衣は成功のターニングポイント、事件は宣教の道になる。私が必ずすべきことは生かすことだ。それが昼の時間を世界征服するタイムにすることだ。</p> <p>口結論_契約を心にとどめなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 灵的状態が生かされる。</li> <li>2. その契約が現場で成就する。</li> <li>3. これが世界福音化の道になる。</li> <li>4. ある日成就してくる。237-5 千種族の門が開く。</li> </ol> <p>△非対面時代、在宅勤務時代、秘密金融時代-300%準備しなければならない。1 千か所に弟子を見つけて立てなさい。237-5 千種族を生かすのは神様の最初の計画であり、最後の約束だ。</p>	<p>私たちは神の子どもなので、考えをたくさんするのではなく、祈りをたくさんしなければならない。すると必ず必要なことが見える。時代的な絶対やぐらが見える。時代的な絶対やぐらが建てば、神様はそちらに祝福を持って来られる。</p> <p>エジプトから暗闇文化が伝染病のように全世界に広がっている。それを止めるのは光しかない。神様はヨセフをそちらへ遣わすことを決められて、それをヨセフが分かった。そのことが特別やぐらとして刻印されたのだ。その日からヨセフにはすべての道が答えになった。</p> <p>靈的奴隸時代の解放-靈的に全部奴隸になっている。これ解放させに行くのだ。ボティファルの家に奴隸として行き、主がヨセフとともにおられる証拠を見せた。そこで家庭総務を任せられた。そのときからボティファルの家の畠まで祝福された。「ヨセフのゆえに」私たちが福音を伝える教会であることが確かならば、神様は答えられるだろう。その絶対やぐらの契約を握って行かなければならない。</p> <p>口論_靈的解放からさせなければならない。過去から出るようにさせなければならない。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 暗闇から解放-エジプト(サタンの奴隸)、弱小国(奴隸)、イスラエル次世代(将来に奴隸)</li> <li>2. 個人から解放-一衣食住しか分からない</li> <li>3. 民を解放→ 3, 6, 11 に今も捕えられている。解放させなさい。それが宣教だ。</li> <li>4. 病気-病むしかない。この三つをするように助けなければならない。           <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 根源的力</li> <li>2) 根源的癒やし必要</li> <li>3) 根源的使命を果たすべき</li> </ol> </li> </ol> <p>△24 時代、オンライン時代が来る。全世界に向けて癒やすことができるようになされなければならない。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>5. 貧しさから解放           <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 祈り 300%</li> <li>2) 職業 300% -専門性、現場性、なるしかないシステム 100%でなければならない。</li> <li>3) 宣教 300%準備</li> </ol> </li> </ol> <p>口本論_靈的癒やし(サミット)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 過去を解放させるヨセフ           <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 悲しみ、傷、絶望</li> <li>2) 宣教地に行く道であることを分かった。</li> <li>3) 237-5000 種族へ行く道</li> </ol> </li> <li>2. 現場を解放させるヨセフ           <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 奴隸→家庭総務</li> <li>2) 灵的祝福を味わうことになったボティファル-WITH を見た</li> <li>3) ボティファルの妻を告発しなかったヨセフ</li> </ol> </li> <li>3. 未来を解放せ�行くヨセフ           <ol style="list-style-type: none"> <li>1) ボティファルの家で受けた答え</li> <li>2) 監獄で受けた答え</li> <li>3) フラオに会った答え</li> </ol> </li> </ol> <p>口結論_靈的作品を残した</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. WIOS-ウイズ、インマヌエル、ワンネスのシステム。そうすれば作品が出てくる。</li> <li>2. OURS -ただ、唯一性、再創造のシステムを作りなさい。</li> <li>3. Always WITHS-オールウエイズ、ウイズ、システムが作られなければならない。</li> </ol> <p>△1 人を育てても靈的解放、靈的癒やしをして靈的作品を残さなければならない。</p>